

第10回「日本語体験コンテスト in ジャカルタ」

日時：2023年8月27日（日） 11：30～

会場：Le Meridien Jakarta Indonesia

【日本語体験コンテストとは・・・？】

当財団では、国際交流事業の一環として、日本語・日本文化に興味を持って勉強している学生を対象に「日本語体験コンテスト」を実施しております。入賞品である「夢・日本体験賞」では、日本へ無料で招待し、実際に日本での生活や文化を体験することで、更なる日本への興味、理解を深め、日本留学の夢への第一歩を踏み出す支援をしております。



<後列左より>BEMBI MURIA R 先生(アル・アズハル・インドネシア大学)、VERA WATI 実行副委員長、
金縄様(ANA ジャカルタ支店)、川窪一等書記官(在インドネシア日本国大使館)、菊川実行委員長、
久保審査委員長、隈審査委員、ARIANTY VISIATY 先生(アル・アズハル・インドネシア大学)、
VERA YULIANTI M・A 先生(アル・アズハル・インドネシア大学)

<前列左より>入賞者5名:AMELIA JASMIN PRAMESTHI、JOSUA TAMPUBOLON、FITRIA TAMARA RAMADHITA、
ERVINA KUSUMA DEWI、M ANDHIKA DWIKI NUGRAHA

入賞おめでとうございます！

氏名	所属学校 日本語学習校
フィットリア タ マラ ラ マ デイ タ FITRIA TAMARA RAMADHITA	UNIVERSITAS DARMA PERSADA
エルヴァイナ クスマ デウィ ERVINA KUSUMA DEWI	PT.ONODERA USER RUN INDONESIA
アメリア ジャスミン プラメス ティ AMELIA JASMIN PRAMESTHI	UNIVERSITAS DARMA PERSADA
ジョス ア タ ン プ ボ ロ ン JOSUA TAMPUBOLON	UNIVERSITAS DARMA PERSADA
エム アンディカ ディキ ス グラ ハ M ANDHIKA DWIKI NUGRAHA	POLITEKNIK ASTRA

- ◆入賞品:「夢・日本体験賞」6泊7日間
- ◆実施期間:2023年12月11日(月)～12月17日(日)予定
- ◆体験内容:日本教育機関訪問、自由行動など

主催	一般財団法人 共立国際交流奨学財団
現地運営団体	COACH
後援	文部科学省、在ジャカルタ日本国大使館、全日本空輸株式会社ジャカルタ支店
協賛	株式会社 共立メンテナンス
作成者	村上(2023/09/04)

じゃかるた新聞 (The Daily Jakarta Shimbun) に掲載されました！

日本語体験コンテスト 日本を好きになってほしい 共立国際文化交流奨学財団

コロナ禍で開催が見送られていた「第10回日本語体験コンテストinジャカルタ」(主催・共立国際文化交流奨学財団)が27日、中央ジャカルタのホテルで4年ぶりに開催された。

参加したのは登録した41人のうち25人で、高校生から会社員まで幅広い層を対



象としている。コンテストは日本に関するクイズで始まり、3つのテーマから5分でスピーチを考えるのがルール。即興で内容を考えて日本語でスピーチを行う。入賞者5人に約1週間で日本の研究機関や観光地を巡る「夢・日

本体験賞」が贈られた。

入賞者の1人でコミュニケーション能力について話したダルマ・プルサダ大学の学生、ジョスアさん(21)は、「日本語をもっと深く学び、意見や考えをもっと上手に伝えたい」と述べ、「日本に行ったら日本の文化や食べ物を実験したい」と目を輝かせた。

実行委員長の菊川長徳・同財団理事長は、「このイベントを今後も続け、より多くの人々が日本に行って、好きになってもらいたい」と述べた。

(アウリア・アナン
ダ、写真も)
27日のコンテストで入賞し、日本行きを獲得した5人の入賞者

2023年8月28日

じゃかるた新聞に掲載について許諾済み。